

## 数字で学ぶ 男女共同参画教室

# 14.3%

(平成28年度県労働条件実態調査より)

この数字は、県内事業所の管理的地位(課長相当職)に占める女性の割合です。本県の女性(15歳以上)の就業率は46.1%と高いですが、管理的地位に就く女性の割合は低い状況です。

平成28年度に県が実施した「女性活躍推進に関する企業実態調査」では「必要な知識・経験・判断力を有する適任者がいない」、「勤続年数が短い」などの理由から女性の管理職への登用について「特に増やしていく考えはない」と回答した経営者が47.8%でした。女性自身も「自分の能力に自信がない」などの理由から「管理職に就きたくない」と54.3%が回答しています。

女性の管理職への登用はなかなか進んでいない現状ですが、今後、登用が進むことにより、これまでとは異なる視点や意見が生まれ、働き方や職場環境の見直しなどにつながることを期待されます。